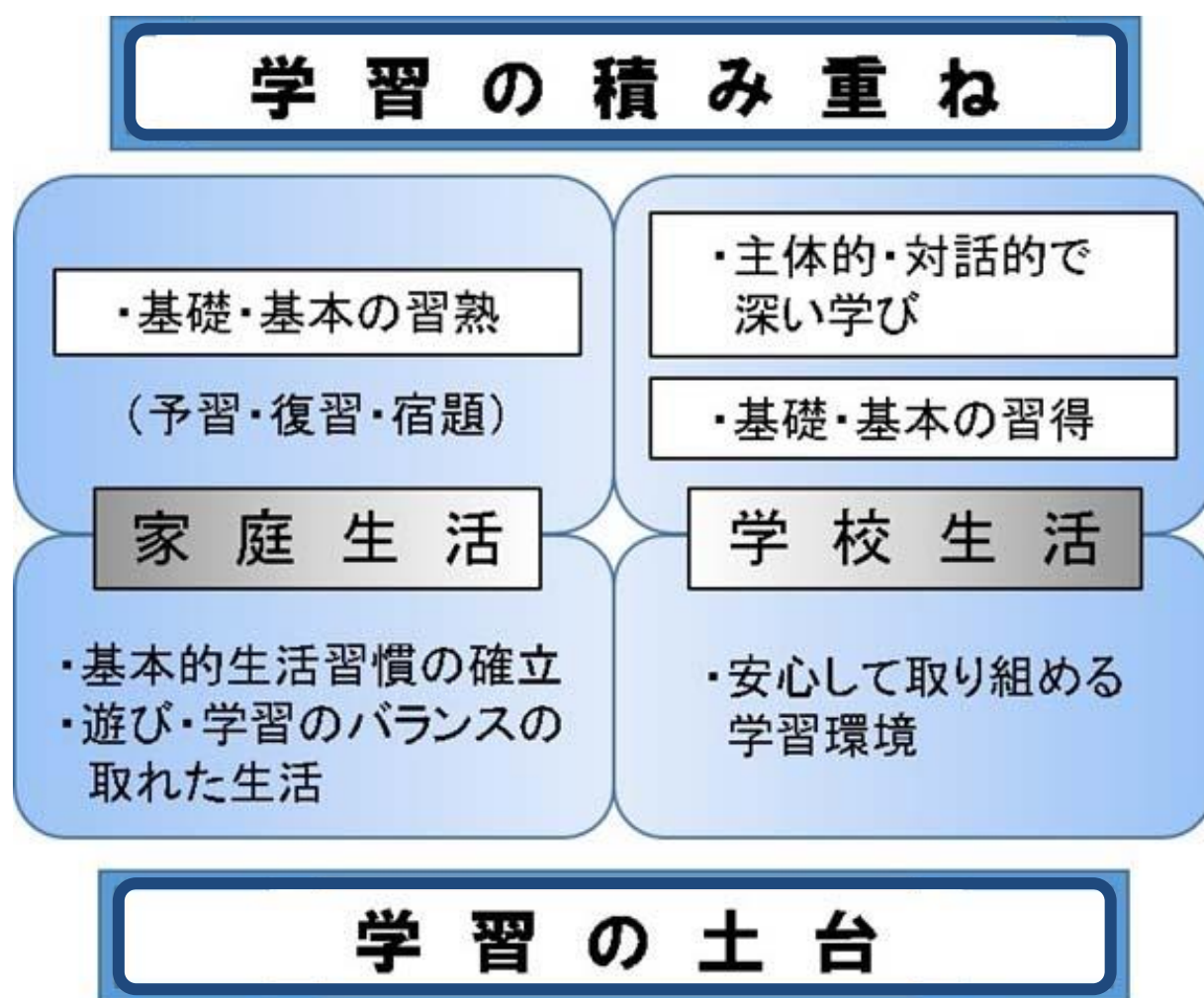


今後の取り組みについて

前段までのことから、寒川町で行っている教育活動は現行および新学習指導要領と向っている方向は同じです。平成 27 年度、28 年度の結果分析¹⁰で挙げている内容は今後も継続していくことが大事です。

その中でも「はじめに」にありますように、「成果」を「これまでに取り組んで『強み』になったこと」、「課題」を「これまでも取り組んできたが、今後より重点的に取り組みたいこと」として、学校だけでなく、家庭と一緒に取り組んでいけることについて考えてきました。

今後も、これまでの取り組みを評価しつつ、次のステップにつなげられるよう「学習に必要な要素」の概念図にあるポイントに焦点をしばって取り組みを続けていきます。



¹⁰ 平成 27 年度、平成 28 年度全国学力・学習状況調査の結果及び結果分析の概要については寒川町のホームページで公表されています。(右 QR コード)

※「主体的・対話的で深い学び」を意識した授業の視点については、「1.求められている授業の形 (p.4)」の 9【新学習指導要領との関連：主体的・対話的で深い学び】を参照。



家庭での学習について … 基礎・基本の「習熟」に向けて

授業で学習したことは、授業内で理解（習得）するよう、学校では日々授業実践を行っています。教科書を読むだけ、学習内容のビデオ教材を見る¹¹だけで習得することは、小学校、中学校の児童・生徒には難しいことです。

前段での授業スタイルになりますが、その授業に必要な知識・技能等を教わり、それについての課題を自分で考え、友達と話し合い、発表し、共有することを通して学習内容の習得につなげます。そこで習得したことをしっかりと自分のもの（習熟）にするためには、家庭学習が必要になります。

毎日家庭で大変な量の学習を行うことは、継続して学習を行う習慣にはつながりません。それぞれの家庭の生活のリズムに合った形で、少しずつコツコツと取り組んでいくことが持続可能な学習をするには大事です。

そこで、これまでの分析の中で出てきた算数・数学の課題としては、主として計算問題が挙げられます。

課題

これまでにも取り組んできたが、より重点的に今後取り組みたいこと

計算については継続的に習熟を図っていく

（四則（ $+$ $-$ $\times$ $\div$ ）の計算、分数、小数、方程式）

計算問題は、算数・数学の一番土台となる部分です。しかしながら、「数と計算」「数と式」は教育課程上一定の期間でのみ単元として詳しく扱います。それ以外の期間にも児童・生徒それぞれの力に応じて、また、それぞれの家庭の持続可能な範囲で、継続して取り組んでいくことが大事です。

¹¹子供たちの65%は将来、今は存在していない職業に就く（キャシー・デビッドソン氏（ニューヨーク市立大学大学院センター教授））との予測や、今後10年～20年程度で、半数近くの仕事が自動化される可能性が高い（マイケル・オズボーン氏（オックスフォード大学准教授））などの予測がある。その中であって、小学校、中学校の教師は、単に知識・技能の伝達に留まらないその専門性によって存続していく職業とされている。（「次期学習指導要領等に向けたこれまでの審議のまとめ」に付記）

国語では「書くこと」について課題がありました。

課題

これまでにも取り組んできたが、より重点的に今後取り組みたいこと

目的や意図に応じて必要な情報を取り出して書くこと

集めた情報を根拠にして自分の考えや意見を書くこと

これについては、家庭で継続的に行うには難しさもあり、学校の授業の中で行うもの、また、それを家庭でまとめることで、習熟の機会を作っていくことが必要です。
また、国語については継続的に行うことで力になっていく領域があります。

小学校 伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項

分類	区分	平成27年度		平成28年度		平成29年度	
		平均正答率	全国との差	平均正答率	全国との差	平均正答率	全国との差
国語A	言語についての知識・理解・技能	64.4	-12.8	63.1	-8.0	70.2	-7.8

A 問題	「漢字の読み・書き」 設問の概要	出題の趣旨	寒川町		
			(正 %) 答 率	率全 と国 の正 差答	無 解 答 率
7(3)	漢字を読む (申しこみ期限)	学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく読む	92.8	-1.7	4.6
7(4)	漢字を読む (事務室前)		87.5	-1.3	4.8
7(6)	漢字を読む (指示)		88.2	-6.3	3.6
7(1)	漢字を書く (参加たいしょう)	学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく書く	22.3	-19.7	20.1
7(2)	漢字を書く (4年生のきぼう者)		67.6	-12.4	9.4
7(5)	漢字を書く (箱がおいてあります)		64.3	-12.5	22.8

中学校 伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項

問題	区分	平成27年度		平成28年度		平成29年度	
		平均正答率	全国との差	平均正答率	全国との差	平均正答率	全国との差
国語A	言語についての知識・理解・技能	67.5	-5.4	67.2	-6.7	73.4	-3.8

A 問題	「漢字の読み・書き」 設問の概要	出題の趣旨	寒川町		
			(正 答 率)	率全 と国 の正 差答	無 解 答 率
9二1	漢字を読む（ <u>覚悟</u> を決める）	文脈に即して漢字を正しく読む	97.6	-1.1	2.1
9二2	漢字を読む（ <u>鮮やかな色合い</u> ）		94.0	-0.5	1.4
9二3	漢字を読む（ <u>水が垂れる</u> ）		91.0	-3.3	2.9
9一1	漢字を書く（組織の <u>主</u> を大きくする）	文脈に即して漢字を正しく書く	45.2	-17.6	31.9
9一2	漢字を書く（雨で運動会が <u>エンキ</u> になる）		48.6	-13.7	25.0
9一3	漢字を書く（店を <u>イトナ</u> む）		77.1	-8.3	15.5

国語の領域「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」には、漢字や語句の設問が含まれます。これらについても継続的に学習することで確実に力になっていきます。

家庭での取り組みについて … どのように学習をしたらよいか

課題

これまでにも取り組んできたが、より重点的に今後取り組みたいこと

- ・ 計画を立てて学習することを意識する

（家庭での持続可能な学習の在り方を考えていく）

以上のことから、具体的にどのように家庭学習をしていけばよいかお伝えしていきます。

平成 29 年 4 月に「家庭学習の手引き」を寒川町内全児童・生徒に配布しました。この手引きは、平成 28 年度の全国学力・学習状況調査の分析をもとに作成しています。

手引きには、その学年の課題とされる学習内容とともに、インターネット型学習支援サービス「e-ライブラリ」を活用した学習コンテンツについて載せてあります。これを活用することにより、それぞれの児童・生徒の実態に応じて、それぞれのペースで取り組むことができます。

家庭生活にテレビやゲーム等の時間があるように、学習をする時間を計画に取り入れることで、テレビやゲームの精神的な部分とともに、将来の生活につながる自分自身の豊かさを、自分の力で増やしていくことが大切です。

課題

これまでにも取り組んできたが、より重点的に今後取り組みたいこと

- ・ 家庭学習の手引き、e-ライブラリの活用による習熟
(個々の様子に合わせて適切な内容を計画的に)

平成29年度版
家庭学習の手引き ～ 学習、テレビやゲーム、読書のバランスを大切に ～

よく学び よく遊び よく生きる
寒川町教育委員会

小学校 5・6年生 学んだことを使って挑戦する

1日の学習時間の目安
60分～
まずはできる時間から始めよう

**自分の意見ははっきりと！
相手を意識した行動を。**

生活 テレビやゲームなどの時間は守られていますか。規則的な生活は大事です。今一度、生活習慣の見直しをしていきましょう。

学校 これまでに学んだことを使った学習が多くなります。考えたことを説明する機会が多くなります。難しいところがどこか確認しましょう。

家庭学習 やりたいことも多く、つつい学習は後回しに。家庭での学習の時間を一日の中でとれるように、無理のない計画を立てましょう。

学習について

国語…漢字(6年間で1006字習います。見直し、確認を。)

算数…小数や分数の四則計算(+・-・×・÷) 割合・百分率

e-ライブラリを活用して

インターネットにつながるパソコンやタブレットがあれば、学習ソフト「e-ライブラリ」を無料で利用できます。家でチャレンジしましょう。

**繰り返しのドリルで
力をつけよう！**

しっかり学習⇒ドリル(単元学習)

「小数・分数の計算」や「筆順」のドリルに、繰り返し取り組みましょう。

**困ったときは
解説を見よう！**

しっかり学習⇒解説教材

わからないところや忘れてしまったところは、解説教材で復習しましょう。

学習ページの開き方

いーらいふらり Q 検索

インターネットで「いーらいふらり」と検索して、自分の番号でログインしましょう。

学校でもらったIDカードを用意してね！

仲山ちゃん

元気の出る明るい学校づくり推進キャラクター 仲山ちゃん

平成29年度版

家庭学習の手引き

～ 学習、ゲームやスマホ、読書のバランスを大切に ～

よく学び よく遊び よく生きる

寒川町教育委員会

中学校 2年生

自分のめあてを持って学習する

1日の学習時間の目安
100分～今の自分に必要なことは？
何をしていくか考えよう。

生活

規則正しい生活が「自ら学ぶ力」をつける環境を作っていきます。「早寝早起き朝ごはん」の生活の上に確かな学力が身につきます。

学校

授業では分かったことも、少し時間が経つと不確かな部分が出てきます。授業の見直しは、少しの力で大きな成果につながります。

家庭学習

学習する「場所」「内容」「時間」を決めましょう。その中で自分に合った学習のやり方を見つけて自分の意志で取り組みましょう。

学習について

国語...立場や考えの違いを踏まえる 構成を工夫する

数学...文字式の四則計算 連立方程式 1次関数 ($y=ax+b$)

☆ 中学校で習う漢字は、小学校で習った漢字以外の常用漢字(1130字)です。

eライブラリを活用して

インターネットにつながるパソコンやタブレットがあれば、学習ソフト「eライブラリ」を無料で利用できます。苦手な部分を確認しましょう。

テーマ学習で
数学の苦手を克服！

しっかり学習→テーマ学習

数学の苦手な単元は、どこからわからないのかさかのぼって調べましょう。

不確かな部分は
解説教材で確認！

しっかり学習→解説教材→解説/確認問題

解説教材の図版や例題を見直して、不確かな部分を解決しておきましょう。

学習ページの開き方



学校でもらったIDカードを用意してね！

仲山ちゃん

元気の出る明るい学校づくり推進キャラクター 仲山ちゃん

平成29年度版

家庭学習の手引き

学習・ゲーム・スマホ・読書 - 時間を決めて計画的に

よく学び よく遊び よく生きる

寒川町教育委員会

小学校 ～ 中学校

～ 学びの姿と学習内容 ～

1日の学習時間の目安
学年×10分+α

～ 学びのつながり ～

学習のやり方が分かる

自ら学ぶ姿勢を身につける

小学校 1・2年生 小学校 3・4年生 小学校 5・6年生
学ぶことの楽しさを知る 学ぼうとする 学んだことを使う中学校 1年生 中学校 2年生 中学校 3年生
やるべきことを見つける 自分のめあてを持つ 将来の目標を持つ

国語

日常の話す・聞く、書く、読むことが大事です。読書も含めて豊かな言語環境を作っていきましょう。

小学校1・2年生
事柄の順序を
話す・聞く・書く・読む(読書)
本や文章を読んで楽しんだり、知識を得たりする小学校3・4年生
筋道を立てて
話す・聞く・書く・読む(読書)
目的に応じて、いろいろな本や文章を読む小学校5・6年生
目的や意図に応じて
話す・聞く・書く・読む(読書)
いろいろな本や文章を読んで、それぞれのよさを比べる中学校1年生
構成を工夫して話す
構成を考えて書く(読書)
読書を通して物の見方や考え方を広げる中学校2年生
立場や考えの違いを踏まえて話す
構成を工夫して書く(読書)
読書を生活に役立てようとする中学校3年生
相手や場に応じて話す
論理の展開を工夫して書く(読書)
読書を通じて自己を向上させようとする

算数

計算ができるようになってうれしいね。

小学1年生
3桁までの数の表し方
2桁までのたし算・ひき算小学2年生
3桁までのたし算・ひき算
かけ算九九
かんたんな分数の表し方小学3年生
4桁のたし算・ひき算
3桁×2桁のかけ算
商が2桁までのわり算
小数、分数の仕組み小学4年生
わる数が2桁のわり算
小数の四則計算
同分母分数のたし算・ひき算小学5年生
小数のかけ算・わり算
分数×整数、分数÷整数
小数、分数の四則計算
割合、百分率小学6年生
分数のかけ算・わり算
分数、小数の混合計算
比例と反比例
文字を使った式

数学

どのようにするか、意味と手順を理解しよう。

中学1年生
正の数、負の数の四則計算
文字を使った式の計算
一元一次方程式
 $y=ax$ (比例)、 $y=ax+b$ (反比例)の表・式・グラフ中学2年生
文字を使った式の四則計算
(単項式と多項式)
連立方程式
 $y=ax+b$ (一次関数)の表・式・グラフ中学3年生
式の展開と因数分解
($()$)($()$)の展開公式など
 $\sqrt{\quad}$ (平方根)を使った計算
 $y=ax^2$ (二次関数)の表・式・グラフできる喜びを感じられるよう、毎日
漢字や計算の練習をしましょう。

仲山ちゃん

おうちの方へ

義務教育9年間の育ちの見通しです。主に国語と算数・数学について、それぞれの学年で学習する内容を取り組みやすいものを中心にまとめました。継続して取り組むことが、少しの努力で大きな成果を生むことにつながります。